

概要

明治大学エレクトロニクス研究部(以下エレ研)へようこそ！
今回は所謂チュートリアル回です。エレ研の主な活動内容について説明します。

▶ そもそもエレ研って？

明治大学エレクトロニクス研究部は明治大学理科部連合会に所属する部です。
※理科連って何？という方はそのうちわかると思うので、そんな組織があるんだな程度の認識で今は大丈夫です。
エレ研ではハード班とソフト班に分かれて活動を行っています。

▶ ハード班とソフト班

エレ研はハード班とソフト班という二つの班に大きく分かれて活動しています。

ハード班では主に電子工作を行っていて、普段は自律型のロボットの制作などを主に行っています。今回はソフト班の活動なので詳しくは触れませんが、ソフト班とハード班を兼任している部員もいるので、興味を持った方は上級生に話を聞いてみてください。

ソフト班は、プログラミングによるゲーム制作を行っています。プログラミングには主に C 言語や C++ を用いています。ゲーム制作は主に個人制作となり、制作物を生明祭で展示します。今回から行われるソフトゼミではゲーム制作で必要となるプログラミングの基礎部分を解説していきます。

▶ ソフトゼミとは

ソフト班では前期及び夏休みにゲーム制作に必要な C 言語などについての勉強会を行っています。それがソフトゼミです。ソフトゼミは大きく A, B, C に分かれていて、次回から始まるソフトゼミ A では C 言語の基礎を勉強し、その後のソフトゼミ B では A で勉強した内容を生かして実際に簡単なゲーム(アクションとシューティング予定)を作ります。ソフトゼミ C では C 言語以外のプログラミングのような少し発展的な内容を扱う予定です。

「プログラミングとか初めてで何もわからないよ！」という人も基礎から解説していくので安心してください。因みにこれ書いてる人は未だに去年の内容について理解していない部分が残ってるとかいないとか…？

➤ ソフトゼミ A の日程

ソフトゼミ A の日程は以下の通り行う予定です。基本的には火曜日と木曜日の 18:00~20:00 に中央校舎で行う予定です。また、天候や災害などにより日程や時間が変更される場合がありますが、その時は逐次お知らせします。

No.	活動日	教室	内容
1	4月23日	0306	コンパイラの導入/printf
2	4月28日	0306	scanf/if
3	4月30日	0306	for/while文
4	5月7日	※	配列
5	5月12日	※	構造体
6	5月14日	※	関数
7	5月19日	※	ポインタ
8	5月21日	※	(予備日)

※5月以降の活動場所は現在のところ確認が取れないため、追って掲示板で連絡します。おそらく引き続き 0306 のままだと思いますが…。

なお、ソフトゼミ B 以降の日程については後日お知らせします。

➤ 連絡先・掲示板

ソフトゼミや C 言語、プログラミングについての質問、ほかにもサークルについてわからないことがあったら近くにいる上級生にお気軽にご相談ください。

また、エレ研では普段の連絡・告知にエレ研の HP からアクセスできる掲示板を使用しています。今後の予定などについては基本的にここを確認しておいてください。

・エレ研 HP →<http://www.isc.meiji.ac.jp/~eleken/>

・エレ研掲示板

総合掲示板 →<http://jbbs.livedoor.jp/school/6308/>

制作掲示板 →<http://jbbs.livedoor.jp/study/7280/>

・ソフト班長のメールアドレス →t.k.ta.enoku@gmail.com

(役に立てるかどうかはわかりませんが、何かあったらお気軽にどうぞ。)

➤ 次回までにやっておいてほしいこと

さて、次回からゼミ A が本格的に始まります。それに伴い、余裕がある人は PC にコンパイラをダウンロードしておいてください。コンパイラとは C 言語や Java などの人間によって書かれたものを機械が読み取る形に変換する、「翻訳機」のようなものです。ソフトゼミ A では Borland C++ Compiler5.5(以下 BCC)

というのを使います。あらかじめコンパイラが個人の PC に入っている人は新規にダウンロードしなくても大丈夫です。

BCC のサイト :

<http://www.embarcadero.com/jp/products/cbuilder/free-compiler>

上のサイトにアクセスし、『C++コンパイラの入手方法』に沿ってインストールしておいてください。

➤ PC について

個人用のノート PC があるのがベストですが、用意できない場合や管理者制限でいろいろとインストールできなかつたりする場合は貸し出し用の PC も何台か用意してあるので部員に相談してください。

ただ、今後の活動ではあった方が便利ですし、学科によってはそちらでもあった方がいい場合もあるので、帰る場合は購入をお勧めします。